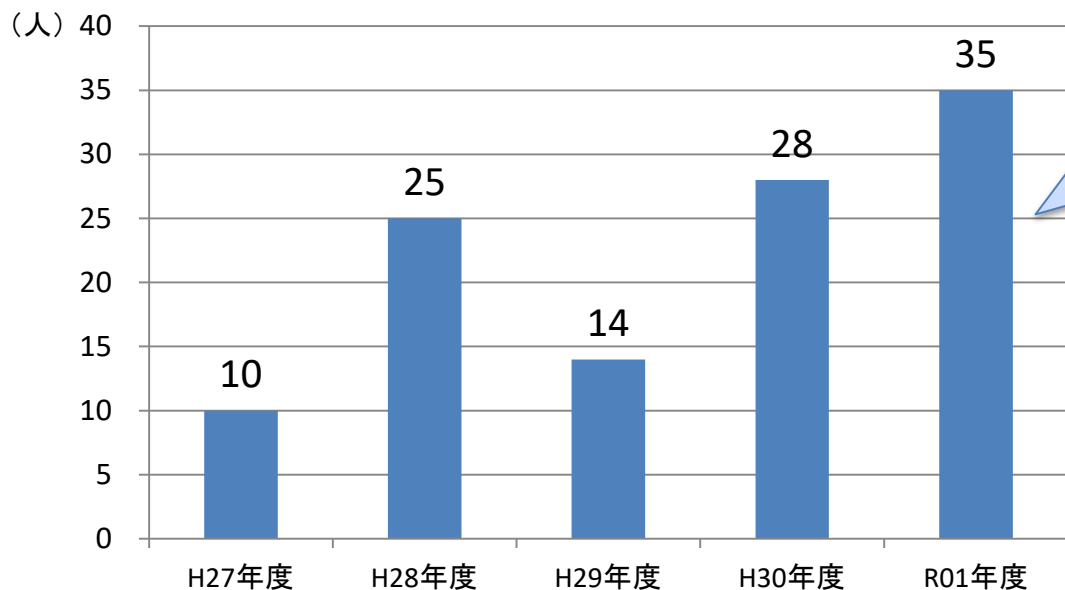


新生児のうち、出生時体重が1500g未満の数

■ 解説: process指標

出生時体重が1500g未満の新生児は極小低出生体重児です。このような新生児の治療は、経験のある医師・看護師と24時間体制の高度な設備が整備され、体温調節、人工呼吸、栄養管理などが行える新生児特定集中治療室(NICU)が必要です。極小低出生体重児の数は重症度の高い周産期医療を提供していることを表しています。

■ 当院の実績



《自己点検評価》

当院では、周産期医療の体制を整備し、NICU12床、GCU12床を整備し、受け入れ可能な体制及び機能を維持しております。

■ 定義

自院における出生数です。死産は除きます。

■ 算式

自院における出生児体重が1500g未満新生児の出生数

■ 令和元年度国立大学病院報告書: 中央値15.5

